※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語（3 年）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	文学国語（東京書籍）						
副教材等	改訂版書きたくなるアシスト常用漢字（数研出版） ウィニングクリア１現代文（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年次からの継続科目です。３年次ではより多くの種類の文章に触れ、様々な角度から言葉を通して人間や社会のあり方を捉え、自分の考えを深めていきます。
・意見の交換や文章記述など、活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させ、読書習慣を身に付けるとともに、作品の内容や解釈を踏まえて考えたことや感じたことを伝えるための「書く能力」もしっかりと身に付けてください。
・毎授業、漢字の学習も行い、常用漢字 2136 字のマスターを目指しましょう。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。自分の考え方の変化に注目しましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・文章を読み、的確に内容や構成、登場人物の心情を理解することができるとともに、目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を人間関係において活用し、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・授業に積極的に参加し、伝統的な言語文化に対する理解を深め、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	随筆を読み、書き手の経験やものの見方、思いを読み取る ［教材］ 「国語から旅立って」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:粘り強く筆者の多言語体験に基づいた考えを読み取り、学習課題に沿って言葉と自分との関係について考えを深めようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	随筆を読み、書き手の読書体験に基づく考えを表現に即して読み取る ［教材］ 「書かれた風景の中へ」	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:筆者の考えをその表現から読み取り、学習課題に沿って日本語の特色について考え、話し合おうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	小説を読み、場面の描写を表現に即して読み取る ［教材］ 「コンビニの母」	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:登場人物の言動や心理を表現に即して読み取り、学習課題に沿ってさまざまな立場から現代社会における人間関係について考えを深めようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	俳句に関する評論を読み、描かれている人物像を的確に捉える ［教材］ 「平気―正岡子規」	a:文学的な文章における文章の種類、文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解を深めている。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:描かれている人物に興味関心を持ち、筆者の主張に沿って人物像の違いを読み取り、自分の考えをまとめようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	作品の紹介と内容の評価を区別し書評を書く ［教材］ 「書評を書く」	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している c:積極的に書評についての理解を深め、今までの学習を活かして内容を解釈し、書評を書こうとしている。	・記述確認	・記述確認 ・行動観察	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
二学期	小説を読み、人物の関係性と心情を的確に捉える ［教材］ 「こころ」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉え、内容を解釈している。 c:登場人物の関係性と心情を描写から把握し、今までの学習を生かして人の心のあ	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検

※令和４年度以降入学生用

		りようについて考えを深め、自分の考えを話し合おうとしている。			
二学期	作品が成立した背景やほかの作品との関係を調べて発表し、作品の解釈を深める。 ［教材］ 「さまざまな資料を調べて発表する」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[書]：読み手の存在を意識しながら、作品が成立した背景や他の作品などとの関係などの情報を収集整理し、表現したいことを明確にしている。 c：興味関心を持ってさまざまな資料を調べ、自分の考えをまとめて発表しようとしている。	・記述確認	・記述確認 ・行動観察	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	随筆を読んで、優れた表現や叙述の仕方を理解する ［教材］ 「空っぽの瓶」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している b[読]：筆者の豊かな比喩や連想に即して筆者の考えを読み取り、言語や人間に対する考え方を深めている。 c：筆者は何をたとえているか、また、筆者がそう感じるのはなぜかを粘り強く読み取り、自分の考えをまとめようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
三学期	小説を読み、多様な表現方法を捉え、作品世界に浮かび上がる人間の心の奥深さを味わう。 ［教材］ 「葉桜と魔笛」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：物語の展開を把握し、登場人物の心情を読み取り、登場人物である「私」、妹、父の三者が、「魔笛」を巡ってそれぞれどのような思いを抱いたかについて話し合おうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	表現したいことを明確にして小説を書く ［教材］ 「小説を創作する」	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解を深め、使っている。 b「書」:文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c:表現したいことを明確にして、今までの学習を生かして工夫しながら小説を書き、推敲したり他者の批評から手直ししたりして、小説を創作しようとしている。	・記述確認	・記述確認 ・行動観察	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　１５　　）時間

・読むこと　…　（　　５５　　）時間